

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【神辺旭高等学校】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	全学年 720名
3 展開の形式	() 教科で実施 教科名 () (O) 教科以外で実施 (LHR)
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピックムーブメントを広島県に波及させ、東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成を図る。 (1) スポーツの意義や価値に対する市民の理解・関心の向上 (2) 中学校・高等学校・特別支援学校の保健体育科『体育理論』の内容充実
5 取組内容	講演会の要項を作成し、事前にクラス単位で講演会の内容について紹介した。
6 主な成果	昨年に続きオリンピックに出場した選手の話しを聞いた後、『目標を持ち、達成に向けて努力を重ねていけば諦めない限り夢は実現できる。』という話しがとても強く印象に残っており、生徒自身がこれから様々（進学・部活動等）なことに取り組んでいく中での姿勢について学ぶことができた。
7 実践において工夫した点（事業の特色）	講師プロフィールの紹介を事前に実施し、生徒の興味・関心を高めた。バレーボール部員に対し、質問内容について考えさせた。
8 主な課題等	オリンピックの派遣事業を学校として要望してきたが、現段階ではこの事業で東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成にどれくらい貢献できているか判断はしにくい。しかし、昨年に続き事業内容としては学校としても大いに成果はあったものとする。
9 来年度以降の実践予定	本校としては、選手の体験談等から学ぶ事業の方が生徒に与えるインパクトが大きいと考えている。出来れば次年度も継続し、他種目（2年連続バレーボール）での代表選手の話聞いてみたい。